



## 「ホタル」の生育を通して地域の環境を知る



ホタルの生育方法の説明など、真剣に耳を傾けていました

### 中川根第一小で地域の環境を学ぶ総合学習

中川根第一小学校の5年生19人が、今年1年間かけて「ホタル」を生育していく総合的な学習の授業が始まりました。

5月29日、まずは地域でホタルを育てている「ときどんの池ホタルを育てる会」の皆さんに生育方法を聞こうと、徳山の西原さんのお宅に伺いました。西原さん宅では、水槽の中に入ったホタルの幼虫を見せてもらいながら、飼育のコツや、光り方、ヘイケホタルとゲンジボタルの違いなどを教わりました。このあと学校に戻り、実際に水槽を組み立てながら、具体的な飼育方法などを学びました。

子どもたちは、地元の自慢できるものを自分たちの手で育ててみる、地域の方々に教わりながら取り組んでいく、などを主目的として1年間ホタルの世話を続けていきます。来年の今頃、どんな光を見せてくれるでしょうか。

## マイバッグを持って買い物に出かけましょう

廃棄物減量等推進協議会と女性の会などが共同でマイバッグの啓発運動を行いました

5月26日から29日までの4日間、廃棄物減量等推進協議会が中心となり、マイバッグ推進のための街頭啓発運動が実施されました。(協議会、同推進員、女性の会、商工会、役場が共同で実施した事業)

町内8ヶ所（小長井2ヶ所、千頭2ヶ所、水川、高郷、下長尾、徳山）の各商店の前で、啓発用のぼり旗を持った各役員の皆さんが、来店された方々にポケットティッシュを配りながら、「マイバッグを持参しましょう」と呼びかけました。

実施場所によって差はありましたが、マイバッグを持参される方が非常に多く、日によっては8~9割ほどの方がマイバッグを持参していました。マイバッグの普及度はかなり高いように見受けられました。



写真は小長井地区での街頭啓発の様子です

## 食の大切さを1年間かけて学んでいこう

### 食推協が「食育スクール」を開講しました

今年度、食推協では子どもたちに食の楽しさ・大切さを学んでもらおうと「食育スクール」という講座を年4回のスケジュールで実施しています。

5月31日に行われた第1回の講座では、みんなで協力しての料理体験などを行いました。また、インゲンの種植えも行われ、植えたあとの鉢は各自で持ち帰り、各家庭で大切に育てているとのことです。

第1回講座には34人の子どもたちが参加しました。

年4回の講座を通して「食」について学んでいきます。



おいしい料理ができたかな?

### NBR（リサイクル）が優勝！ 前期バレーボール大会

### 本川根B & G海洋センターから

左:NBR（リサイクル）、右上から：えすぶりバレークラブ、チームカトレア



5月27日、28日の2日間にわたり、本川根B&G海洋センター体育館において前期バレーボール大会が開催されました。

今回の参加チームは11チーム、166人。

1日目はA・Bブロックに分かれて予選を行い、2日目は予選を勝ち抜いた4チームによるトーナメント戦を行いました。

各チームとも白熱した試合が展開され、好試合の連続でした。優勝されたNBR（リサイクル）の皆さん、おめでとうございました！

優勝	NBR（リサイクル）
準優勝	えすぶりバレークラブ
第3位	チーム カトレア

土木一式・解体工事・植栽工事

ISO9001認証取得

**株式会社梶山組**  
KAJIYAMA

代表取締役：梶山 博

住所：川根本町元藤川373-3

電話：0547-57-2525

FAX：0547-57-2167

## 川高生に人権の大切さを呼びかけます

### 「人権擁護委員の日」に伴う街頭啓発を行いました

5月30日、「人権擁護委員の日」に伴う街頭啓発活動が、川根高校正門前にて実施されました。

当日は、人権擁護委員4人（瀧尾久志さん、曾我訓さん、澤村泰子さん、筑地規恵さん）、川根高等学校深澤校長、役場職員4人が、朝7時頃から正門前に立ち、登校する川高生に人権擁護啓発グッズを配布し、人権の大切さを呼びかけました。

人権擁護委員の日…昭和24年6月1日、国民の基本的人権を擁護する機関「人権擁護委員制度」が誕生。これを記念して昭和57年から6月1日を「人権擁護委員の日」と制定されたものです。



川根高等学校正門前で人権の大切さを呼びかけました

## 土木一式工事・生コンクリート製造販売

Co、As殻受入れ（有料）、中間処理

再生クラッシャーラン販売

ISO9001認証取得

株式会社

柳澤組

本社：川根本町東藤川722-2  
生コン工場：川根本町千頭606

電話：0547-59-2052  
電話：0547-59-3220